

信州大学医学部附属病院 特殊歯科・口腔外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年6月10日

「口腔がんの切除再建術を行った患者における舌背部の抗菌薬投与を含んだ包括的口腔ケアの効果に関する探索的研究」を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5208
研究課題名	口腔がんの切除再建術を行った患者における舌背部の抗菌薬投与を含んだ包括的口腔ケアの効果に関する探索的研究
所属(診療科等)	歯科口腔外科学教室
研究責任者(職名)	栗田 浩 (教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2026年3月31日
研究の意義、目的	この研究は、口腔ケアで塩化セチルピリジニウム製剤を舌に定期的に塗布することで、術後の誤嚥性肺炎や人工呼吸器関連肺炎、局所感染の予防と関係性があるかの検討を行います。研究がうまく進めば比較的容易にそれらの肺炎を予防することができる事が分かるかもしれません。
対象となる方	2019年1月1日から2020年12月31日の期間に当院で口腔がんについて医療を受けられた方で切除再建術を施行した方
利用する診療記録／検体	肺炎の発症の有無、その際の検査所見など (年齢、性別、身体所見、／血液、組織)
研究方法	皮弁を用いた再建術を行った薬剤不使用群症例と、薬剤使用群で肺炎等の発症率を比較する。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 栗田 浩 歯科口腔外科学教室・教授 電話:0263-37-2677

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。また、当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。